

【冬期間における水抜き方法】

県営松園北アパート 3階建て(4・8・9・10・16・17・18号棟)

《レバー型の弁類が設置された住戸》

冬期間、水道管凍結の恐れがある場合や、長期間不在にする場合に行ってください。

◇1階は洗面所の床に、2階は玄関前廊下の床に設置されたハッチ内の、給水弁と水抜弁を操作します。

水抜き手順

1. 床ハッチ内の「①給水弁」のレバーを「時計回り」に止まるまで動かしてください。
2. 次に「②水抜弁」のレバーを「反時計回り」に止まるまで動かして下さい。
3. 各蛇口を開き、配管内の水を抜きます。トイレはレバーを2回程度操作しタンク内を空にしてください。
4. 洗濯機に接続の給水ホースは一度取外して水抜きを行い、水抜完了後に復旧してください。
5. 風呂釜と瞬間湯沸器については、取扱説明書に従い水抜きを行ってください。
6. 各蛇口から水滴が落ちなくなったら水抜き完了です。水抜きが終わったら、事故防止のために全ての蛇口を閉めておくようお願いします。

通水手順

1. 各蛇口が閉まっていること、洗濯機の給水ホースがつながっていることを確認してください。
 2. 風呂釜、瞬間湯沸器を取扱説明書に従い、使用できる状態にしておいてください。
 3. 床ハッチ内の「②水抜弁」のレバーを「時計回り」に止まるまで動かしてください。
 4. 次に「①給水弁」のレバーを「反時計回り」に止まるまで回してください。
 5. 各蛇口をゆっくり開き、水を出してください。いきなり蛇口を開くと水と空気が飛び散る場合がありますのでご注意ください。
- ※各弁・栓類のレバー操作は「全開・全閉」としてください。中途半端な開閉状態は、漏水の原因となります。

通水時（水道使用中）の状態



水抜時の状態



※ 写真は奇数号室のもので、

偶数号室は弁類の配置が左右逆になりますので、弁に取りつけられた札をよく確認しレバーを操作してください。